

名 称	神奈川品質工学研究会	
代 表	<ul style="list-style-type: none"> ・会長 中島建夫 	
幹 事	<ul style="list-style-type: none"> ・幹事 吉澤正孝 ・幹事 近岡淳 	
会 員	<ul style="list-style-type: none"> ・18名(2018年6月現在) ・会員の所属団体・・・富士ゼロックス(株)、コニカミノルタ(株)、(株)リコー、東京電機大学、クオリティー・ディープ・スマーツ(責)、いすゞ自動車(株)、市光工業(株)、吉野不動産鑑定事務所、Hamada Quality Solution、コマツ、神奈川産業技術センター、法政大学、(有)近岡技術経営研究所、など 	
設 立	<ul style="list-style-type: none"> ・2011年7月1日 	沿革 <ul style="list-style-type: none"> ・2011年7月発足 会員9名 ・毎年1～2名新規入会 現在の会員数17名
所在地 (活動場所)	<ul style="list-style-type: none"> ・主な会場： 横浜市アートフォーラムあざみ野 	
H P	<ul style="list-style-type: none"> ・なし 	
連 絡 先	<ul style="list-style-type: none"> ・有限会社近岡技術経営研究所 ・電話：090-4243-8685 ・Mail：ichika@mb.infoweb.ne.jp 	

名 称	神奈川品質工学研究会
会の主旨	<ul style="list-style-type: none"> • 新しい品質工学の探求・・・技術戦略、組織展開など、田口玄一氏の考えの中で具体化が遅れていると思われる分野を発展させる。 • 事例による研究・・・参加者から発表された新規事例の報告、あるいは学会誌などで発表された事例の論考について討議する。既存手法の単なる適用や学習でなく、事例から新しい価値を発見する。 • 品質工学の古典を読む・・・田口氏の論説集などの古典的な田口氏の論説を深読みし、原点に立ち返って品質工学の根底を探る。
主な活動イベント	<ul style="list-style-type: none"> • 定例会 毎月1回 年12回
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> • 会の主旨の3項目を活動の基本としているが、現在は会員からの事例の提示が毎回行われ、「新しい品質工学の研究」および「事例による研究」が中心的な活動である。春と秋の研究発表大会に発表する事例、社内の実践事例に対して、かなり丁寧で深い討議を行っている。 • 「品質工学の古典を読む」については、田口氏から長年指導を受けてきた会員が、田口氏の言説を事例の意見交換に取り入れて適切に話しているので、古典を読む前に田口氏の哲学を理解することができている。
※入会に関して	<ul style="list-style-type: none"> • 連絡窓口： (有)近岡技術経営研究所 近岡淳 • Mail：jchika@mb.infoweb.ne.jp

2017年8月以降の検討内容 1

年月	提案者	検討内容
2017/8	熊谷保昭	事例「健康診断の加齢の影響除去」
	曾我光英	投稿論文「開発設計における品質工学」
2017/9	中島建夫	紹介「INFormにおける人工知能」
	衛藤洋仁	事例「車両の故障診断」
2017/10	衛藤洋仁	事例「特殊アリカリ洗剤の評価」
	細井光夫	事例「損失関数の話しをしませんか(その2)－オンライン品質工学による工程管理－」
	高橋和仁	事例「異常検知を行うシステムの構築」
2017/11	近岡淳	事例「経営の立場で観る品質工学推進の課題－アンケートの誤圧による解析－」
2017/12	落合 誠	事例「切断プロセスの評価検討」
	細井光夫	本誌2月号掲載の「・・・視点」に対する意見交換
2018/1	細井光夫	事例「分割型のSN比」

2017年8月以降の検討内容 2

年月	提案者	検討内容
2018/2	落合 誠	事例「シート材切断加工プロセスの評価」
	高橋和仁	H29年度戦略的基盤技術高度化支援事業の事業成果報告
2018/3	細井光夫	品質工学の社内実務研修について
	吉澤正孝	マクロ視点での品質工学(品質工学がなぜ経営者に広まらないか)
2018/4	高橋和仁	事例「QEを用いたサーボプレス工程の評価技術の開発」
	松下誠	事例「サプライ企画妥当性検証のための効率的実験計画に基づいたCS-T法の応用」
	松下誠	ICRQE (International Conference on Robust Quality Engineering) への投稿論文

大会発表および投稿論文

発表媒体	題名	著者
品質工学会誌 24,1,2016	ビジネスモデルを創造するための品質工学 の適用研究 その1 ～品質工学資格認定システムモデルの評 価方法の検討～	中垣保孝,中島建夫 近岡淳,曾我光英 衛藤洋仁,吉野莊平 小原仁,和田友宏 浜田和孝,吉澤正孝
第24回品質工学 研究発表大会	相関情報を考慮した誤圧の計算法の提案 と適用事例紹介	細井光夫,矢野耕也 中島建夫
第24回品質工学 研究発表大会	反応性樹脂の量産品質の安定化－工程解 析におけるMTシステムの活用－	森泰彦,伊藤直和 森義和,中島建夫